

## わが職場

弊社は、近代海運産業の黎明期である一九一〇年に高松市で創業し、船用エンジン専業メーカーとして、常に最先端のエンジンを製造して来ました。現在は一、四万トクラス（船長一六〇〜二〇〇m）のディーゼルエンジンを製造しています。本年六月には、環境負荷の大幅削減と燃費向上を実現した電子制御エンジンを、業界に先駆けて出荷する予定です。

弊社エンジンを搭載する船は、揚子江や黄河を航行可能な船として、ここ数年建造数が増加しており、今後インドやブラジル等での堅調な需要が見込まれております。外航船用主機専業メーカーは国内に五社しか無いニッチな業界であり、電動工具メーカーと間違われたりもします。国内物流はリーマンショック後停滞していますが、世界の物流量は新興国の経済発展に伴い急増しています。物流の九割以上を担う海運関連事業も年々市場が

拡大しています。歴史と伝統のある業界ですが、隠れた成長産業とも云えるのではないかと感じています。

弊社は二〇〇九年に新工場を竣工後、創業一〇〇周年を機に第三創業期に入りました。当面の設備投資は完了しましたので、現在は若手・中堅社員の育成を中心とした、人材への投資に取り組んでいます。製造部門では、機械保全技能検定三級以上全員合格を目指し、OJTを強化しています。検定合格の為には、正しい操作方法と作業基準の習得が必須であり、安全職場の構築にも一役買っています。

設備を新設した上で、全社避難訓練を実施しました。その後防災備品保管庫も設置して、必要な薬品・飲料・資材等を常備しました。

今年はハード面の充実に加え、メンタルヘルスの向上に注力する予定です。香川産業保健推進センター様のご協力で、昨年一二月に一回目のメンタルヘルス社内講習会を開催しました。現在は管理職・組合役員を対象として全六回の講習会を開催中ですが、今後は作業長も担当者まで階層別に順次開催する予定です。

弊社の作業は金属の切削・研磨と部品の組立・据付に区分出来ます。機械によるオートメーション作業は殆ど無く、また重量作業が大半の為、安全で快適な職場環境作りが最重点で取り組んでいます。5S・KY・リスクアセスメント活動等に加え、東日本大震災を契機に防災対策にも本格的に着手しました。昨年は防災マニュアルを整備し、緊急地震速報の構内放送

衛生優良事業所として、香川労働局長奨励賞を頂き、勤労統計調査では厚労大臣表彰も受賞しました。しかしこの二年間表彰から疎遠となつています。今年はメンタルヘルス等ソフト面での取り組みを強化して、安全衛生優良事業所目指して頑張りたいと思います。

株式会社 マキタ

総務部長 田島 規行